

令和5年度

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで

事業報告書

大阪府中央区上町A番7号

公益財団法人大槻能楽堂

令和5年度事業報告

I 事業の状況

当能楽堂は、世界無形文化遺産である我が国の舞台芸術「能楽」を広く一般に公開し、伝統芸能の振興及び文化・芸術の普及に寄与するため、当法人が企画した公演等上演し、また、所有する能舞台等を貸与する活動を行っております。

本年度は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけで5類感染症になり、コロナ禍という情勢ではなくなりましたが、その後の社会情勢の変化を感じる一年でありました。

本年度実施した事業内容は以下のとおりであります。

1. 伝統芸能「能楽」の振興と普及のため、自主公演能等を上演し、広く国民一般への理解に資する事業

(1) 自主公演能事業

能の魅力を探るシリーズ（年7公演）

自主公演の柱となる「能の魅力を探るシリーズ」では、テーマに沿った能を一流の演者で企画し、今年は「大槻文藏と読み解く能の世界」をテーマとして、能と対談を基本とし、数公演に狂言を組み込み実施いたしました。

対談では、大槻文藏が聞き手となり、多くの能楽研究者の方をお招きし、能の成立・仕様・それぞれのポイント・理念など、公演ごとにも小テーマを定め行い、これまで以上に能の魅力を引き出し、より深く知っていただきました。

新しいお客様から能楽愛好者の方まで、幅広いお客様に楽しんでいただける公演として、開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ	対談
2023年4月22日	狂言「名取川」		善竹彌五郎	村上湛 大槻文藏
	能「西行桜」	素囃子	梅若万三郎	
2023年6月25日	狂言「地蔵舞」		茂山忠三郎	松岡心平 大槻文藏
	能「百万」	法楽之舞	武富康之	
2023年8月26日	能「盛久」	恐之舞	浅井文義	山中玲子 大槻文藏

2023年9月23日	能「融」	酌之舞	上田拓司	小田幸子 大槻文藏
2023年10月28日	能「菅丞相」		浦田保親	三浦裕子 大槻文藏
2023年11月25日	能「蟬丸」	替之型 琵琶之応答	観世喜正 梅若紀彰	村上湛 大槻文藏
2023年12月16日	狂言「察化」		茂山あきら	高桑いづみ 大槻文藏
	能「松風」	戯之舞	片山九郎右衛門	

企画公演 新作復曲再演の会（全1公演）

能は700年近い歴史の間に、約2000曲以上の作品が創られてきましたが、現在上演している多くは、能が江戸時代に幕府の式楽となり、その際に絞られた室町時代に創られた250曲ほどであります。

その250曲ほどを現行曲と言い、その他の作品は演ずる機会が失われました。その演じる機会の無い演目を復活上演することを復曲といい、新しく書き下ろした曲は新作能と言います。舞台芸術は様々な役者達が色々な角度から能を見つめ、永年に亘り再演を試み、曲が練り上げられていくもので、復曲も、新作もその後の再演がとても大事なことであります。

本公演は、その大事な再演の役目を担った公演であり、現代の観客の方々に作品や伝統継承の魅力を伝えるべく開催いたしました。

開催日	演目	シテ・講師
2023年5月20日	お話「あはひに浮かぶ孤心 -再演を重ねる《実朝》の魅力-	石淵文恵
	新作能「実朝」	上野雄三

特別公演 ナイトシアター ろうそく能（全1公演）

毎年恒例のろうそくに火がともされた空間で能を鑑賞いただく人気公演。本年は、華道の流祖池坊流の次期家元専好氏をお迎えし、能「半蔀」の立花を挿して頂き、また立花と能との拘わりなど専好氏と大槻文藏の対談も実施しました。このように、他芸能ジャンルとのコラボ企画で開催し、新しいお客様に改めて能の魅力を知っていただき、新しい観客層の確保につながる公演となるべく開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ等
2023年7月14日	ナビゲーター		桂吉坊
	立花		池坊専好
	対談「立花と能」		池坊専好 大槻文藏
	能「半蔀」	立花	友枝昭世

特別公演 大槻能楽堂 創立九十年記念公演（全4公演）

多くの皆さまの御支援を賜り、昭和10年(1935年)9月15日に舞台披きを致し、令和6年に90年の節目を迎えます。

これを記念し、また歴史ある90年目の年を周知するために、これまで、様々な企画、全国からその当時の当代随一の演者を招聘してきた大槻能楽堂だからできる配役、曲目にて、東西の中堅気鋭、名人名手の能楽師の競演をご覧いただける番組にて、1月～3月で記念公演を開催いたしました。

これから長く伝わる伝統・伝承を担うものであり、今後も大阪、上町台地の地で、高い芸術水準にて能楽界を牽引していく意気込みを示す公演とするべく開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ
2024年1月3日	「翁」		観世三郎太 茂山千五郎
	狂言「末広かり」		茂山七五三
	能 「高砂」	八段之舞 流シ之伝 八頭之伝 太極之伝	観世清和
2024年1月4日	「翁」	弓矢立合 三人之舞	観世清和 観世鍊之丞 大槻文藏 野村万作 野村萬斎 野村裕基
	狂言「三本柱」		野村萬斎
	能 「望月」	古式	観世鍊之丞
2024年2月12日	能 「景清」	松門之出	梅若猶義
	狂言「二人袴」		善竹隆司 善竹隆平
	能 「木曾」	願書	齊藤信隆
2024年3月23日	能 「草子洗小町」	替装束	赤松禎友
	狂言「素袍落」		山本東次郎
	半能「石橋」	師資十二段之式	大槻文藏 大槻裕一

(2) 学生鑑賞能事業

小・中・高校生を対象に能楽鑑賞のほか、ワークショップ・体験教室などを併せ、本年度は5公演実施いたしました。

(大学1校・高校3校・小学校1校)

(3) 委託公演能事業

1、有馬能楽堂 能・狂言公演

有馬能楽堂で催す恒例の公演を下記の通り計3公演を請負い開催いたしました。

5月5日 一部 舞囃子「屋島」・二部 舞囃子「安宅」

9月9日 能「俊寛」大槻文藏

10月19日 狂言「鐘の音」野村裕基・狂言「六地藏」野村萬斎

2、三田屋本店心齋橋パルコ店 狂言公演

三田屋心齋橋店内の舞台にて、下記1公演を請負、開催いたしました。

10月18日 狂言「仏師」野村萬斎

3、文化庁の舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）

子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的とした事業に、本年度も文化庁より採択いただき、事前にワークショップを行い、本公演は能「小鍛冶」を上演し、合計10校にて実施いたしました。

4、その他、下記公演等の委託を受託開催いたしました。

・MOA美術館 熱海座 演能会

9月24日（日）能「三輪」大槻文藏

・大阪関西万博2025(1年半前)機運醸成事業

10月4日 WS公演 能「羽衣」大槻裕一

・大槻能楽堂 presents スペクタクル薪能 in 四天王寺

10月14日【雨天中止】 新作能「桐 葵」大槻文藏・齊藤信輔・大槻裕一
半 能「石 橋」大槻文藏・大槻裕一・武富康之

10月15日【開 催】 新作能「桐 葵」大槻文藏・齊藤信輔・大槻裕一
半 能「土蜘蛛」大槻文藏・大槻裕一・武富康之

・秋の謡会2024

2月24日（土）能「天鼓」大槻文藏 大槻裕一

2月25日（日）能「小鍛冶」大槻裕一

・日本全国 能楽キャラバン！「大槻文藏が舞ふ！」

1月6日（土） in 佐賀

能「船弁慶」大槻文藏・大槻裕一 狂言「末広かり」野村萬斎

1月7日（日） in 唐津

能「羽衣」大槻文藏 狂言「末広かり」野村萬斎

1月8日（祝・月） in 宮崎

「翁」大槻文藏・野村萬斎 復曲能「鶉羽」大槻裕一

上記のように今年度も、伝統芸能の振興、文化・芸術の普及の為、公演を請負、伝統芸能に触れる機会を提供いたしました。

(4) 見学・体験教室事業

1、謡曲教室事業

大阪府教職員互助組合の退職員を対象に年4回（4月～6月、7月～9月、10月～12月、1月～3月）実施いたしました。

2、見学・体験プログラム（能舞台見学・能楽解説・楽屋案内等）

本年は3回実施いたしました。

上記のようにより一層多くの方々が気軽に、能楽に触れる機会を提供いたしました。

2. 伝統芸能の振興及び普及を目的とする団体などに施設及び装束等を提供する事業

(1) 能楽堂施設の貸与

伝統芸能「能楽」の振興及び普及を図るため、これを目的とする活動を行う団体や個人（この目的に賛同するものを含む。）に対して当能楽堂が所有する能楽堂を貸与いたしました。

能楽の公演会場として年間63回、稽古場として年間230回、その他会議室等として44回貸与いたしました。

また能楽の公演に限ることなく、日本の様々な芸能の祖である能の本拠地「能舞台」を使用することでそのルーツを認識し、特色を活かせる芸能活動に対しても17回貸与いたしました。

(2) 能面・能装束及び作り物の貸与

当能楽堂が保有している能面・能装束及び作り物を、能楽を上演する主催者に貸与いたしました。

3. その他

・大槻能楽堂・四天王寺 文化財多言語解説整備事業

大槻能楽堂と四天王寺は、日本の伝統文化を国内外の方々に広く伝え、体験していただくため、連携して令和5年度「観光再始動事業」に取り組みいたしました。同じ大阪市内の中心部に位置する大槻能楽堂と四天王寺が地域連携を行い、協力して有形・無形の文化財の多言語解説の整備を進め、本地域に来られる外国人観光客の方々に日本の伝統文化をより知っていただけるよう取り組みいたしました。

- (1) 大槻能楽堂能楽多言語音声ガイド
- (2) 大槻能楽堂多言語サイン
- (3) 四天王寺多言語サイン
- (4) 四天王寺 AR・VR コンテンツ制作

以 上

II 理事会・評議員会

令和5年6月6日 令和5年度第1回通常理事会

開催場所 大槻能楽堂

- 決議事項
- 1、令和4年度事業報告・計算書類等及び財産目録の承認について
 - 2、評議員候補者の推薦について
 - 3、理事候補者及び監事候補者の推薦について
 - 4、第13回定時評議員会の招集について

- 報告事項
- 1、大槻能楽堂改修工事についてのご報告
 - 2、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名欠席0名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和5年6月22日 第13回定時評議員会

開催場所 大槻能楽堂

- 決議事項
- 1、令和4年度計算書類等及び財産目録の承認について
 - 2、理事9名の選任について
 - 3、監事2名の選任について

- 報告事項
- 1、令和3年度事業報告及びその附属明細書の内容報告について
 - 2、大槻能楽堂改修工事について

出席等 決議に必要な出席評議員の数6名、出席9名欠席1名
監事出席1名欠席1名、理事出席 4名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和5年9月7日 令和5年度第2回通常理事会

開催場所 大槻能楽堂

- 決議事項 1、令和6年度大槻能楽堂自主公演能について
2、観光庁「観光再始動事業」の資金調達について
3、大槻能楽堂改修工事について
4、令和5年度「文化財多言語解説整備事業」について

報告事項 1、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名欠席0名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和5年12月14日 令和5年度第3回通常理事会

- 決議事項 1、令和5年度中間決算について
2、令和5年度「文化財多言語解説整備事業」の資金調達について
3、令和6年度自主公演能について

報告事項 1、大槻能楽堂改修工事について
2、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席8名欠席1名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和6年3月27日 令和5年度第4回通常理事会

開催場所 大槻能楽堂

- 決議事項 1、令和6年度「登録文化財磨き上げ事業」の承認について
2、令和6年度事業計画書(案)の承認について
3、令和6年度収支予算書(案)の承認について

報告事項 1、大槻能楽堂改修工事について
2、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席8名欠席1名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

III 附属明細書

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年6月

公益財団法人大槻能楽堂